

# Rotary Yachiyo



世界に希望を生み出そう



2023-24 年度国際ロータリーテーマ

「世界に希望を生み出そう」

2023-24 年度クラブテーマ

「ロータリーで楽しもう」

週 報 第 2 7 3 3 回

第 2 7 3 4 回

2024 年 3 月 8 日

八千代ロータリークラブ CLUB NO.15070

## 今回例会行事

担 当：クラブ奉仕委員会

テーマ：楽しかった高校時代

卓話者：杉 晟 会員

## 次回例会 3月15日

担 当：クラブ広報委員会

テーマ：BIG BLUES 八千代ベイ東京の紹介

卓話者：下村 健 様

◆◆◆第2732例会◆◆◆

司会 納富 修

「我等の生業」「ゆき」 斉唱

会長挨拶

会長 君塚欣哉



以前木枯らし1号の話をしましたが、昨日は春一番だったようです。皆さんいかがお過ごしでしょうか。春一番は、立春から春分の日の中で、日本海に低気圧があり、南寄りの風風速8メートル以上で気温が上昇したときと気象庁では定義されているようです。ちなみにこの基準は関東地方の場合で、地域ごとに基準があるようで、北海道、東北、甲信、沖縄では発表されてはおりません。また、春一番の発表はキャンディーズの「春一番」のヒットがきっかけとなり(ちなみに1976年発売)、気象庁に春一番はいつなのかの問

い合わせが殺到、改めて定義を作り昭和26年まで遡り、春一番が吹いた日を特定していったそうです。また、昭和53年2月28日東西線が横転したのは、春一番と今でいう爆弾低気圧の影響で竜巻が発生し横転したとのことでした。いずれにしても、日本には春夏秋冬、地域地域により風の呼び方が2000近くあるとのこと、風情を楽しむのも勉強が必要ですね。

さて、1月は職業奉仕月間にもかかわらず、職業奉仕の話に触れることがなかったので、少し話をしたいと思います。皆さんは4つのテストは当然承知していると思いますが、職業奉仕四つの反省という言葉はご存じでしょうか？ザ・ロータリアン誌1972年9月号インサイド・ロータリーの中に355地区前原勝樹(マエハラカツタカ)パストガバナーによる翻訳で職業奉仕四つの反省というのがあります。

### 1.顧客に対して

最上の品質、最高のサービスを提供しているか。常に正直と親切を旨としているか。

### 2.従業員に対して

彼等の長所を十分に認め、かつそれを買っているか。安全で快適な職場を確保しているか。苦情に対して公平に処理しているか。自ら誠実、正直、善意の手本を示しているか。

### 3.競争者に対して

公正な態度で接しているか。行動をもっ

て誠実を感銘させているか。彼等とともに事業の水準を高める努力をしているか。

#### 4.協業者に対して

公平で且つ友情に満ちた関係を保っているか。いつも支払いをよくしているか。

大きく分けて四つあり 11 項目に分け反省を促しています。私はこれ知りませんでした。

オクトンでも売られているようです。いずれにしても、職業奉仕とは自身の職業を通して社会に貢献することではないかと私は考えますが皆さんはどう思いますか。最近地区では、職業奉仕についてあまり語られることがないようですが、原点に戻り、職業奉仕やロータリーの哲学について話をする機会をもっと作っていくことが必要ではないでしょうか。

#### 表彰

米山功労者 第8回 風間 茂会員



#### 幹事報告

幹事 稲山雅治



#### 【地区からのお知らせ】

RIL パート2:3/9、パート3:4/6開催是非ご参加下さい。

・ハイライト米山:能登半島地震に対してベト

ナムグループは 1,907,841 円、台湾 100 万円の寄付がありました。回覧します。

・3/2 IM 13:00 集合

#### 委員会報告

##### 八千代市観光協会からのお知らせ

杉山智基

明治の俳人である正岡子規が明治24年に房総一周の旅に出る1日目に大和田宿に宿泊した宿が現在では民家となっています。その宿で一句詠んでいます。



##### 『鶯や 窓をひらけば 竹の藪』

そこで是非句碑を建てさせて頂けないかとお願いした所、快諾いただきました。関係者で実行委員会をたて、パンフレットを作成しました。皆さまのご協力をお願い致します。

##### 親睦活動委員会 委員長 山浦恭宏

親睦ゴルフ大会

日程:4/23(火)

集合:8:30

場所:中山カントリークラブ

親睦旅行

山形県天童市

日程:5/16(木)~17(金)



それぞれの出欠については3月に入りましたら回覧いたしますので、調整をお願い致します。

#### お祝い

本人誕生日:佐野会員・齊藤昌宏会員



結婚記念日

寺沢会員

佐々木会員

米山会員





夫人誕生日：宮野咲子様・安宅紀代枝様

## 例会行事

会員増強委員会 委員長 中島貞好

本日は、先ほどニコニコで皆さまから心温まるプレッシャーのメッセージを沢山いただきました、副委員長の橋本会員による卓話です。よろしくお願いします。

テーマ：縁は遠くから結べ

卓話者：橋本幹雄会員



劇作家の井上ひさしは、「全てのエッセイは自慢話である」と喝破した。この言を借りるならば「全ての卓話は自慢話である」と私は考える次第。どんなことを話すんだろうかと真剣に聞いているうちに、「なんだ、自分の自慢話じゃねえか！」と鼻白むことがないように前もって伝えておきたい。これから話す、私の卓話は「私の自慢話である。」ことをご承知頂きたい。

嘗て「猫と一緒に考えた」と題して卓話をしたら、ふざけた題にも程があると、お叱り受けたので、本日は「縁は遠くから結べ」と言う真面目な題で話を致します。

まず前段として、私がこのクラブに入っただ理由を述べます。

ロータリーの起源は、4人の集まりであった。これには、2つの意味がある。信用信頼出来る仲間がたった4人しかいなかった。いやいや4人もいた。と言う事実である。私の経験から、大人になってから人と人の付き合いと言うものは、仕事関係の人脈のみとかで案外狭いものである。では、信用信頼できる仲間とは、なにか？

人間はその人の気持ちがあからさまに現れるときがある。絶好調の時と絶不調の時である。なかでも、絶好調の時が一番危ういと私は思っている。人間、誰でも仕事上で絶好調の時が訪れるものであ

る。その時にこそ、天狗になっている頭を押さえてくれる人に巡り合えるか、が大事である。絶好調の時は、天上天下唯我独尊の境地で自信過剰となり、他人様の意見や苦言を聞かなくなる。考えてみれば、面識があると言うことと信頼関係があると言うことは全く違うのである。繰り返になりますが、人間の交際範囲なんて自分が思っている以上に意外と狭いものである。ここにいる会員の大多数は規模の大小は別にして経営者である。自分の会社の中ではトップか二番目である。地域の会社組織の中で、従業員が会社の経営者に意見を言うことはまずないでしょう。そして、経営者は従業員に泣きを見せる訳にはいかないものである。しかし、人間はどこかで自分の気持ちのガス抜きをしないと、精神的に持たない気の小さい存在でもある。同業者は商売敵であり会社の同期は出世のライバルである。だから、素直に話せる相手は誰でもいいと言う訳にはいかない。そういう時に、人は頼れる人を必要とするものである。但し、遊びの仲間で御託を並べていてはどうしようもない。では、誰に話したらいいだろうか。それは、他業種で自分より少なくとも10歳は年長者である。私達の本音からすると、同業他者の成功例や儲け話を聞けば面白くないものであり、同年配では素直に頭を下げられないからである。そう考えると、自分の交際範囲が思った以上に狭いことを実感するものである。私が日頃泣いているように「俺には友達が少ないんですよ」とね。

話は変わりますが、私は学生時代にハイキングを主体とするクラブを創り、創部特権でトップの座に納まった。読売新聞の大学のクラブ紹介欄の記事に掲載されたりして、お山の大将気分を味わった。そのクラブは卒業後20数年ほど続いた。サラリーマン時代に社長特命担当となり、法人仲介を任された時。馬喰町の築2、3年の売りビルの現地調査をした帰り道で、不動産鑑定士の上司から言われたことが今も記憶に残っている。

「会社は自社ビルを建てると数年後によく潰れるものだ。」

会社は自社ビルを建てる時がその会社の絶頂期でそれに気が緩み、現状維持の経営をした結果、市場の変化に対応できず業績が悪化してやがて倒産の憂き目

となる。サラリーマン時代は給料をもらえる身分でしたので、あまり自分事としては感じられなかった。しかし、36歳で独立して、早々に倒産の憂き目にあった身としては忘れられない経験であった。独立して2年後に念願の自社ビルも建てバブルを経験して10年が経ちそれなりに稼げるようになった46歳の時、またぞろお山の大将気質が出始めた。私は、相手に気を使い合うと言うのも優しさだけれど、時には傷つけるのを覚悟で、ホントのことを言ってしまうことも優しさだと思っている。だから、反対にそのように言ってもらうのも相手の優しさだと感じている。そんな時、地縁、血縁、看板の何もないサラリーマン崩れが一番欲しかったのは、私が素直に頭を下げられる年上の先輩諸氏であった。その意味からも、1996年当時は我がロータリーは年長者が多くいて年少者は少なく、長幼の序を学ぶのに都合が良いと思われた。これが、地縁血縁の何もないよそ者の私が、このロータリークラブを選択した理由である。決して、ロータリーの綱領や思想信条に心酔したからではありません。

ロータリーは組織が大きくなるに連れ、単なる「仲良しクラブ」だけでは組織の維持が難しくなったため大義名分が必要になった。この為、現在のロータリーの綱領や大義名分は組織の継続性を高めるために組織論として派生したものである。私は28年もの長い間、何度も退会を考える場面がありましたが、退会しなかったのはロータリーの本質が、信用信頼できる人間関係の構築である。よき人に巡り会える場だと信じているからです。以上の私の入会理由と私なりのロータリーの本質を踏まえたうえで、次に、「縁は遠くから結べ」の経験の一例を話します。

私が46歳で本クラブに入会した頃の頃は、知っている人も非常に少なくポツンと孤独を感じて退会しようかと考え始めて3か月が経った頃に、突然、同年齢の会員から電話を頂き、「橋本暇か、暇なら寿司喰いに行こうよ」と誘われて、美味しい酒を飲んだことは忘れられない。彼とは一度も言葉を交わしたことがなかったので、「なぜ、俺に？」と思ったが素直に応じて良かったし嬉しかった。それ以降は、彼と仲良くなり言えないことも話す仲となった。しかし、彼も食道がんで会長を目前にして亡くなってしまった。

我がクラブの方の話では、まだ生きている方もおりますので、あまりにも生々しく支障もあります。顰蹙を買ってまた敵を作るのも怖いので、本日は、他クラブの方との交流をお話いたします。2010年—11年度のIMの式進行は、珍しく会長幹事が次年度の活動方針を述べる方式で、座席も丸テーブルで主催クラブの方が一人座る方式であった。たまたま隣に座った主催クラブの10歳位年長と思われる会長経験者が、私の壇上での挨拶を聞いてからポツンと話しかけてきた。

「次年度の幹事さんですか？あんたも大変だね。」と。

それ以来、何故か私に目をかけてくれるようになった。何せ他クラブの年長者でその時が初対面だったから、私はこの先輩のことを何一つ知らないのである。その先輩からは、節目、節目に手紙を頂いた。2017年—18年の私のクラブ会長年度には

「ロータリークラブの会長年度を全うされる由、誠に見上げたものと敬服致しております。人は何故か成功より失敗を楽しみにしております。小生、今度は7月迄を立派に務め上げ過ぎるのではないかと、心配しております。」と。

果たして、「人は私の成功より失敗を楽しみ」とは、「立派に務め上げ過ぎることを危惧するとは」とは、如何なることを意味しているのか？気負い立っている私に自重を促しているのかと、思案したものである。そこで私は失敗をしない方法として、役員各位にその年度の会長方針だけを伝えた。各委員長との意思疎通や議事全般の進行を三井幹事に権限を全面的に委譲した。そうしておけば、何か失敗があれば、「秘書が！秘書が！」の政治家に習って、「幹事が！幹事が！」と三井幹事の責任に転嫁出来る。しかしながら、誠に残念なことに三井幹事は私の期待を見事に裏切り、失敗を犯すどころか、会運営をうまく取りまとめたのでした。お陰様でその年の会長としての評価だけは、私の栄誉とすることが出来ました。この先輩には、誠に良き危機管理のアドバイスを頂いたものと感謝した次第である。恒例の桜の花見の後には、

「花見で楽しいひと時を暮らさせて戴き



誠に有り難うございました。冗談話の中にも、貴兄の哲学ご愛好的な探求心をご拝察させていただき大変感銘を受け嬉しく思いました。またのお逢いを楽しみにしております。小生の近況と小冊を同封致します。日常、タマに読んでいます本です。残り少ない、一生に一度の会長職をあくまでも橋本流を極められ、一回一回楽しんで下さい。」と。

大義名分や一方的な理屈だけでは人は動かない。人を動かすにはもっと実践的な情を学べと、愛読書を贈ってくれたのである。二度にわたる心臓手術により、会社解散の挨拶状に寄せた私なりの辞世？句。

「風車 風が止んだか しずかなり。  
散る桜 ひらりひらひら 何処へやら  
流れのままよと 花筏  
桜は散るが始まりなり。」

上記の会社解散の通知に寄せて

「貴兄人生の一区切りとのご一報有り難うございました。早いか遅いかは別にして、一度は迎えるものとして心しております。小生も、全く自由にアコガレ、ロータリークラブを3年前に卒業し、自分乍らのペースを楽しんでおります。恐らく貴殿のこと故、どこか他の風で風車が、勢いよく回り出すことと存じます。」

結局、自分の人生の風は、自分で起こすしかない。「風車 風が吹くまで 昼寝かな」まさしく、「風が吹く日」に備えて人生の勉強にいそしめ。との親心を感じた。そして、お付き合いを初めて14年目の今年の年賀状には、

「お年毎に、益々のご貫禄、お達者のこととご推察申し上げます。本年も貴兄ならではの良き一年に！」とある。

毎年、後輩の私を気遣ってくれることが、短文の中に感じられる。私達を救ってくれるものは、友人の助けそのものというよりは、友人の助けがあるという確信である。ことを気付かせてくれる。年上の人に意見を言われぬ者は不幸である。人にもものを言われぬ者は、相手にされていないのである。人間、興味あるモノしか興味を示さない。関心が起きるとは、その人を見守ってくれること。意見はその人の

ため。と、素直に感じるべきなのかもしれない。出会った相手によって自分が恵まれた評価をされるとしたら、これは親の七光りならぬ『赤の他人の七光り』と言うものである。自分の能力をいくら声高に叫んでも、自己宣伝と見なされてスルーされるのがオチである。そんな時、『赤の他人』が評価の一票を投じてくれたなら、周りの見方が変わる場合がある。「場合がある」と言うのは、その『赤の他人』が誰でも良いと言う訳ではないからである。人生の幸運は「出会い」であり、如何に『赤の他人の七光り』を浴びるかである。人は思わぬところで自分が見られていることを知ってほしい。と、願ってやまない。サラリーマン時代に、導火線の無い男と揶揄された私も歳と共にかなり「我慢強く」なった。が、惜しむらくは「堪え性」がなくなった。このパラドックス同様に、私は、「友だちは少ない」が「人には恵まれた」と思っている。

卓話の結論として、私は思わぬところから見られていることの「遠くの縁」を契機に、『赤の他人の七光り』の恩恵を受けた。だからこそ、「縁は遠くから結べ」を実感するのである。そして、その「縁の場」がこのロータリーにあると思ってやまない。「ロータリー 頑張らないで リラックス」、リラックスした頭上に天の声が下りて来るかもしれないのだから。

ご清聴ありがとうございました。

### ～ニコニコ BOX～

¥ 32,000-

☆多分結婚 24 年目です。

有難うございます。 佐々木

☆橋本会員の卓話すごく楽しみです

風間・遠藤・飯田・浅野正幸・君塚・安宅  
寺沢・浅野正敏・永田・江頭・石渡・渡邊  
上代・谷田貝・江口・佐々木・菊川・山浦  
佐久間・中村・日下部・花島

☆先週休みました。 中島仁

☆1歳6か月検診の為早退します。稲山

☆大和田宿に正岡子規が一夜の宿をとり「鶯や窓をひらけば竹の藪」を詠みしました。句碑を建立しますのでよろしくお願い致します。 杉山

### ～友愛 BOX～

¥ 34,000-

☆74歳をめでたく迎えました。 佐野

☆古希になってしまった。

時間よ戻れ。 齋藤昌宏

☆結婚して 49 年になりました。 寺沢  
 ☆多分 21 年目になります。  
 家庭円満を目指しています。 米山  
 ☆お花ありがとうございました。 安宅  
 ☆妻の誕生日祝  
 ありがとうございました。 宮野  
 ☆本日会員増強委員会担当です。  
 橋本さんよろしく願います。中島貞好  
 ☆橋本さん卓話超楽しみです。  
 三井・宮野・杉山・池田・朝戸・納富  
 ☆先週欠席致しました。 栗原

◆◆◆第2733例会◆◆◆

インターシティーミーティング  
 2024年3月2日 13時30分点鐘  
 ウィシュトンホテル・ユーカリ



安宅会長エレクトによる  
 次期クラブテーマの発表  
 「互いに親しみ広げよう交流と親睦」



### PROGRAM

March 2, 2024

#### ★ Intercity Meeting ★

時間：点鐘 13:30 閉会 16:00 予定  
 会場：ウィシュトンホテル・ユーカリ 5 階 ロイヤルウィッシュトン  
 司会：第 12 グループ グループ幹事 林 善次 (佐倉 R/C)

13:30 開会・点鐘 国歌「君が代」 ロータリーソング「奉仕の理想」 お客様紹介 主催者挨拶・趣旨説明 ホストクラブ挨拶 ご挨拶及び講演者ご紹介	第 12 グループ ガバナー補佐 實川 正道 (佐倉 R/C)
13:45 基調講演 「ロータリーと私」	第 12 グループ ガバナー補佐 實川 正道 (佐倉 R/C)
14:40 謝辞 14:50 休憩 15:00 感謝状・記念品贈呈	第 12 グループ ガバナー補佐 實川 正道 (佐倉 R/C)
15:06 次期クラブテーマ発表	第 12 グループ ガバナー補佐 實川 正道 (佐倉 R/C)
15:48 次期ホストクラブ ガバナー補佐 発表	第 12 グループ ガバナー補佐 實川 正道 (佐倉 R/C)
15:50 次期ホストクラブ代表・ご挨拶	第 12 グループ ガバナー補佐 實川 正道 (佐倉 R/C)
15:53 次期ガバナー補佐・ご挨拶	第 12 グループ ガバナー補佐 實川 正道 (佐倉 R/C)
15:56 議事のお知らせ	第 12 グループ グループ幹事 林 善次 (佐倉 R/C)
15:59 閉会・点鐘	第 12 グループ ガバナー補佐 實川 正道 (佐倉 R/C)
16:00 休憩・ロビーコンサート	第 12 グループ ガバナー補佐 實川 正道 (佐倉 R/C)

#### ★ Social Gathering ★

時間：開宴 16:20 閉宴 18:00 予定  
 司会：ホストクラブ幹事 橋本 浩志 (佐倉 R/C)  
 委員長 大野 加津子 (佐倉 R/C)

16:20 開宴の言葉	佐倉ロータリークラブ 会長エレクト 黒澤 達哉 様 (習志野中央 R/C)
16:23 乾杯	国際ロータリー第 2790 地区 バストガバナー 嶋山 征雄 様 (習志野中央 R/C)
16:40 歓談・会員交流 アトラクション 歓談・会員交流	演奏 IM スペシャル・サクソフォンカルテット
17:10 退席	第 12 グループ ガバナー補佐 實川 正道 (佐倉 R/C)
17:45 P R タイム	第 12 グループ ガバナー補佐 實川 正道 (佐倉 R/C)
17:52 「手に手つないで」	第 12 グループ ガバナー補佐 實川 正道 (佐倉 R/C)
17:56 中絶め・閉宴の言葉	第 12 グループ ガバナー補佐 實川 正道 (佐倉 R/C)
18:00 写真撮影	第 12 グループ ガバナー補佐 實川 正道 (佐倉 R/C)



近隣クラブ例会日		例会場
火曜日	四街道 R.C	四街道ゴルフクラブ
火曜日	八千代中央 R.C	ウィシュトンホテル・ユーカリ
水曜日	習志野 R.C	習志野商工会議所会館
水曜日	佐倉中央 R.C	第 1 ウィシュトンホテル・ユーカリ 第 3 夜間オリベート
木曜日	佐倉 R.C	佐倉商工会議所
木曜日	習志野中央 R.C	習志野商工会議所会館

	会員 総数	出席 対象者	出席者	%
2 / 16	54	52	44	84.62
3 / 2		42	25	59.52

■クラブ広報委員会 委員長：飯田明彦 副委員長：菊川秀明  
 ■出席委員長 花島文成※欠席の際は必ず月曜日迄に出席委員長に連絡して下さい  
 ■例会日：金曜日 12:30～13:30  
 ■例会場：パッツ・ナヴィータ (〒276-0049 八千代市緑が丘 1-1-1 公園都市プラザ 1F FAX047-450-0050)